



例会日/毎週木曜日 12:30
例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111
事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722
e-mail office@n-heisei.org
<http://www.n-heisei.org/>

第1274回例会 平成28年9月29日 (木)

- 本日の例会プログラム** ゲスト卓話「三光コスモス祭りについて」
中津三光支所総務課 主査 宮川大志氏
- 次回例会プログラム** ゲスト卓話「中津港について」
中津市役所 企業誘致・港湾課 釘田裕樹 課長



前回(1273回例会)の記録 平成28年9月20日(火)

■ゲスト	■出席報告
国際ロータリー第2720地区 ガバナー 前田眞実様	会 員 数 24名
国際ロータリー第2720地区 副幹事 井上邦広様	免 除 者 数 2名
国際ロータリー第2720地区 大分第一グループ ガバナー補佐 日隈昇三様	対 象 者 数 22名
	本日出席者 16名
	欠 席 者 数 6名
	出 席 率 72.73%
■ビジター 浦野英樹氏 (大分キャピタルRC)	

■1272回出席報告の修正
1272回欠席者 5名
メイクアップ 0名
欠 席 者 5名
修正出席率 77.27% → **77.27%**

- メイクアップ**
なし
- 欠席者**
梶屋会員、粉倉会員、出納会員、渡邊会員、小野会員

◎**ロータリーソング** 君が代、奉仕の理想

◎**会長の時間** 長野会長

今日は皆さんより一足先に前田ガバナーと有意義な時間を過ごさせていただきました。皆さんは今から短い時間ですが、有意義な時間を過ごして頂くようお願いいたします。



そして、今日のこの時間が今年だけでなくこれからの皆さんのロータリー活動に生きていく時間となることを願って、会長の時間の挨拶とさせていただきます

◎**幹事報告** 黒瀬幹事

- 例会変更 大分RC、大分東RC、大分臨海RC、大分南RC、大分中央RC、大分1985RC、大分城西RC
- 会報受理 沖代ライオンズクラブ



◎**本日のメニュー**

100万ドルのランチ



◎**全員唱和**

ロータリーの目的

Rotary
ロータリーの目的
(OBJECT OF ROTARY)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として
奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって
奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、
役立つ仕事はすべて誠實なものと
認識し、社会に奉仕する機会として
ロータリアン各自の職業を
高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、
また事業および社会生活において、
日々、奉仕の理念を實踐すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、
世界的ネットワークを通じて、
国際理解、親善、平和を推進すること。

◎**ご案内** 中津ロータリークラブ 会長 日高正義

ロータリー財団100周年記念行事の取り組みと致しまして地域福祉講演会を企画致しました。昨今中津市では「まちなかの福祉・里なか福祉」を実現する為に総称して「福祉の里づくり」を推進してきました。そのような中、皆様を始め社会福祉協議会、又、医療の専門職や介護分野の専門職等の力を結集し、「地域包括支援体制」の整備が進められています。これは自治型地域福祉計

画としていかに健康寿命を延ばすかが大きな目的となっています。

この度の講師である辻教授におかれましては福祉の分野では大変ご高名な方でいらっしやいます。多くの著書の中に

○健康への価値観を新しいものに変えていく。(自助・互助・共助・公助)

○人、仕事、まちの関係を円滑にし地域の事情に応じて独自の工夫をしていく。

○生涯現役社会の実現を目指していく。

○地域に密着した医療体制を整備し、「生活をささえる医療」を推進していく。

○高齢者の生きがいや地域での役割、又、商店街との協働による行事やイベントに参加する。

○人口減少対策による地域の人材育成に力をいれる。

これらは「我が事、丸ごと地域づくり」計画の重要なノウハウであり、安心して暮らせる仕組みづくりのご講演となると思われまます。来る10月5日(水)、場所は小幡記念図書館、午後1:45から午後3:00までです。皆様にとりましては大変ご多忙とは存じますが是非ご出席頂けますようご案内申し上げます。



◎ニコニコボックス

ガバナー、ガバナー補佐より、ニコニコを頂きました。
[瀧会員 (中津ロータリー)] 土曜日に、地区の財団セミナーが開催されました。中津3クラブからも出席いただきありがとうございました。

◎ガバナーアドレス

国際ロータリー第2720地区
ガバナー 前田眞実様



ガバナープロフィール

氏名 前田 眞実 (まえだまさみ)
所属クラブ 大分キャピタルロータリークラブ
職業分類 専門学校
生年月日 1955年3月17日
勤務先 アンビシャス国際美容学校 経営責任者

地区スローガンと具体的な取組み

地区スローガン 「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」

ロータリーは2005年に100周年を迎え、それを機にロータリーのシステムが大きく変わり始めています。一例として、CLP(クラブリーダーシッププラン)の導入、4大奉仕から5大奉仕へ、職業人以外の入会、Eクラブや衛生クラブの誕生、未来の夢計画によるR財団のプログラムの変更等が挙げられます。

最近、これらのことを進めて行く上で、今までに培ってきたロータリーの知識や価値観が部分的には通用しなくなっている事実があります。

そんな中で、私たちが取り組まなければならないことは、変化に対応していくことです。企業経営も同じで時代に順応出来なければ淘汰されてしまいます。ロータリーが時代に即した、変化を求めているならば私達もその変化を意識し、学び、順応しなければなりません。

しかしながら、どのように変化しようとも守らなければならないこともあります。そして、未来へ向けて若い人達を育てる使命がロータリアンにはあります。今まさに不易流行を意識した組織運営が求められています。

学ぶ

変化についていくためには学ぶことだと確信します。

職業奉仕、IT、ロータリーの基本、そしてどのような人生を送るか、これらを考え、学ばなければなりません。

守る

どのように変化しても、守るものはあります。それはロータリーの目的と奉仕の理念です。また、基本的なルールやマナー等もこれにあたります。「当たり前のことが当たり前に出来たら、当たり前でなくなる」。基本を守ることが特殊化や差別化に繋がります。

育てる

第一に、人材です。ロータリアンはもとより、将来を担う若い人達の成長のお手伝いをする事が我々の使命でもあります。また、地区やクラブで取組んでいる、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の様々なプロジェクトを継続すること。あるいは新規に立ち上げることもこれにあたります。地域社会との関わりなくしてロータリーはありえないのです。

未来へ向けて

目指すは日本一の地区です。(主にロータリーの中核的価値観において)

それが実現出来れば、ロータリーの目的が達成出来る集団になると信じます。その礎を築く一年にしたいと思えます。

2016年国際協議会において、ジョン・F・ジャーム次期RI会長は次年度のテーマを「人類に奉仕するロータリー」と発表されました。とても分かりやすいテーマです。人類に奉仕する為には以下の基本的なことを取組むべきであると考えます。

具体的な取組みを明記します。

- ①ロータリー財団100周年を記念した事業の推進 (寄付金、記念行事等)
- ②会員の増強 実質3% UP
- ③職業奉仕について学ぶ
- ④ITについて学ぶ
- ⑤ロータリーの基本について学ぶ
- ⑥青少年奉仕活動の充実
- ⑦グローバル補助金を使った事業の推進
- ⑧地区職業奉仕プロジェクトの実施
- ⑨地区運営の明文化
- ⑩Eクラブの立ち上げ
- ⑪地区学友会の立ち上げ
- ⑫表彰の充実



国際ロータリー第2720地区
副幹事 井上邦広様



国際ロータリー第2720地区 大分第一グループ
ガバナー補佐 日隈昇三様



中津ロータリー
日高会長



中津中央ロータリー
岡崎会長